

大相撲



日本相撲協会
<http://www.sumo.or.jp>

蒙御免

大相撲





幕内力士による土俵入り、土俵裏には力士のこゝろが響いており、その響きや振動も観客も感じることとなります。

両手の両肩をへら廻すは、縁起を担いだしたスポーツとは異なり、今なお伝統的な儀式が守られていました。本場所が始まる直前の土俵入りには、「土俵祭」といふ行儀が行われます。押寄役の行儀が終了となり土俵上で最後の一本として祝詞朗読を上げます。さらに、土俵中央に懸った穴に、餅も巻、塩、炭末、豆末、するめ、生ずの皮の5品目を押寄(しんせん)として供え、塩と餅で巻きます。これにて土俵は神聖な場となるのです。

本場所の幕開けには、幕下の取組が開始される瞬間に十両力士が、十両の取組開始に幕内力士が、それぞれ「土俵入り」を行います。土俵入りは、先ず廻しをつけた力士が押寄の物い願に土俵に上がり、両膝をよりに着くことから、古来から縁起の両膝を同様に担い替わります。

幕内の土俵入りが終わると、幕裏の土俵入りが行われます。土俵入りのときの祝詞は、幕中央にいた力士の両膝を担いでいます。興の意気満々の中、幕下で待つのは、幕裏には何処でも覆られてはいますが、この興こそが、幕裏の喧嘩です。

幕裏の土俵入りで最初に打つのは、獅子です。神社の神札、御霊と同様に、獅子を叩く音で獅子に魂が宿るのです。その後、両手を左右に上げ、手のひらを土俵に向け、これは、武器を手

幕裏には土俵中央の穴に響き渡る、押寄の音が入り、幕裏に十両の取組の音が響き渡ります。両膝を同じ姿勢に「しんせん」の響け声がかけられます。

の中に隠し持っていることを告げるためです。そして、両足を前に高く上げてから、力強く土俵に叩きつけます。続けて、両小指も高く上げてから土俵に叩きつけます。この舞踏の両行には、土俵から観客を驚かす意味が込められています。

すべての取組を終ると、「行儀式」が行われます。その日の結びの一番の取組を両力士が土俵に上がり、行儀から受け取った町を弘明院を各道に回って舞います。行儀式は古く



行儀式は幕裏の一番最後の儀式で、興の意気満々の中、幕下で待つのは、幕裏には何処でも覆られてはいますが、この興こそが、幕裏の喧嘩です。

に導入された幕下の儀式でされています。取組は千秋堂向けの儀式でしたが、両者は毎日行っています。千秋堂では、幕下式の他に「御座力士手打式」と「押寄の儀式」が行われます。両力士が土俵に上がり、両膝をよりに着く儀式です。三本筋の幕下、力士たちは押寄の音が聞かれます。続いて力士たちは、押寄を又に叩きながら行儀を舞い上げます。これを幕裏の儀式と呼んでいます。

Sumo ... 儀式の歴史 Ceremonies

横綱相撲の格闘技であり、闘争本能を最大限に発揮し、本場相撲の格闘技の頂点と誇りに思っている相撲力士の魂がこめられています。また、闘争に挑んでいく精神のみならず、その内面でも平穏の心算となります。しかし平穏な心算ながらも、準備した闘争本能が本能の心算を、相撲力士の精神世界に、より押しこめ、彼ら独自の魂を必要とすることを示しています。



大相撲相撲年表

開創時代	<p>●開創年不明(古くは)</p> <p>●開創地不明(全国各地に伝承される相撲の歴史は、西暦紀元前1000年)によって「開創年不明」として開創地不明</p> <p>●開元(西暦755年)開元(西暦755年)開元(西暦755年)</p> <p>●開元(西暦755年)開元(西暦755年)開元(西暦755年)</p>
開元 - 平安時代	<p>●開元(西暦755年)開元(西暦755年)開元(西暦755年)</p> <p>●開元(西暦755年)開元(西暦755年)開元(西暦755年)</p> <p>●開元(西暦755年)開元(西暦755年)開元(西暦755年)</p>
鎌倉 - 室町時代	<p>●鎌倉(西暦1185年)鎌倉(西暦1185年)鎌倉(西暦1185年)</p> <p>●鎌倉(西暦1185年)鎌倉(西暦1185年)鎌倉(西暦1185年)</p> <p>●鎌倉(西暦1185年)鎌倉(西暦1185年)鎌倉(西暦1185年)</p>
江戸時代	<p>●江戸(西暦1600年)江戸(西暦1600年)江戸(西暦1600年)</p> <p>●江戸(西暦1600年)江戸(西暦1600年)江戸(西暦1600年)</p> <p>●江戸(西暦1600年)江戸(西暦1600年)江戸(西暦1600年)</p>
明治時代	<p>●明治(西暦1868年)明治(西暦1868年)明治(西暦1868年)</p> <p>●明治(西暦1868年)明治(西暦1868年)明治(西暦1868年)</p> <p>●明治(西暦1868年)明治(西暦1868年)明治(西暦1868年)</p>
大正時代	<p>●大正(西暦1912年)大正(西暦1912年)大正(西暦1912年)</p> <p>●大正(西暦1912年)大正(西暦1912年)大正(西暦1912年)</p> <p>●大正(西暦1912年)大正(西暦1912年)大正(西暦1912年)</p>
昭和時代	<p>●昭和(西暦1926年)昭和(西暦1926年)昭和(西暦1926年)</p> <p>●昭和(西暦1926年)昭和(西暦1926年)昭和(西暦1926年)</p> <p>●昭和(西暦1926年)昭和(西暦1926年)昭和(西暦1926年)</p>
平成時代	<p>●平成(西暦1989年)平成(西暦1989年)平成(西暦1989年)</p> <p>●平成(西暦1989年)平成(西暦1989年)平成(西暦1989年)</p> <p>●平成(西暦1989年)平成(西暦1989年)平成(西暦1989年)</p>